

平昌オリンピックが閉幕しました。日本は冬季オリンピック史上最大のメダル獲得で、日本中にたくさんの感動と希望を与えました。選手はオリンピックに焦点をあてて最大限の努力をしてきたと思いますが、どの選手からも聞かれた言葉は周りの人への感謝の言葉でした。

「自分は一人じゃない、支えてくれる人、助けてくれる人や応援してくれる人がある」その気持ちが高みを目指すエネルギーになっているのかもしれない。

今年度の家庭教育学級はほぼ終了しました。各家庭教育学級も活動や話し合いを通して、子どものことやちょっとした悩みなど気軽に相談し合える関係づくりができる場となってくれるといいなと思っています。

今回は、読み聞かせ講座の様子についてお知らせします。



読み聞かせ講座

山武西小 1月26日(金)



「イスの背もたれに腕を置くと楽に本が持てます」の言葉にみんな実際にやってみました。

絵本の読み聞かせや朝の読書を取り入れている園や学校も多いと思います。山武西小学校も今年度から保護者による読み聞かせをスタートしました。本の選び方や読み方などを学び、自信をもって子供たちに読み聞かせをしようと市内で活動している「すぎのこ」の金子良子さんから読み聞かせの基本を学びました。金子さんは実際にいろいろな絵本を読んでくださり、絵本は大人も楽しめることもわかりました。



「親指でしっかり絵本の背中を抑えて持ちます」

◎読み手は絵本と聞き手をつなぐ。子どもと一緒に楽しんで。

◎子どもは知っているお話は楽しい。昔話なども取り入れて。

◎高学年でも赤ちゃん絵本や幼児絵本を読んでもよい。

◎子どもは「絵」を読む。「絵」を楽しむ。大人もしっかり絵を楽しんで、裏表紙など字のないところも大切に。

◎余韻を残して現実の世界にもどす。「おしまい」はゆっくりと。

おすすめ絵本

「くろねこかあさん」 東 君平 作 (福音館)

「しろねこしろちゃん」 森 佐智子 文 (福音館)

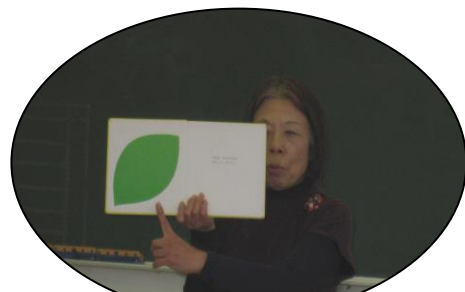
「ちいさなねこ」 石井 桃子 作 (福音館)

「やさいのおなか」 きうち かつ 作 (福音館)

「はじめてのおつかい」 筒井 頼子 文 (福音館)

「いしゃがよい」 さくら せかい 作 (福音館)

「光の旅 かげの旅」 内海 まお 訳 (評論社)



「でてこい でてこい」
葉っぱの中に何がかくれているかな？ 次のページに答が。

図書館にはたくさんの絵本があります。子供と一緒に楽しめそうな絵本を探してみませんか？

山武市立松尾小学校教頭 酒井 猛

我が家は、私と妻、長女、次女の四人家族だ。隣に祖父母の家があるが、妻は下の子が学校を卒業するまで家にいたので、子育ては妻に任せきりだった。私の役目は、お風呂吕に入れるのと日曜日にちよつと遊ぶのと、妻の愚痴を聞くくらいだった。

子育てといっても、これが正解というのは難しいであろう。親だって、子供が生まれて初めて親になるわけだし、みんな、わからない中で頑張っているのである。だからこそ無理をせず、大事なことは我が子の成長を楽しめるか、我が子の成長を喜べるかだと思う。親も子育てを楽しみ、一緒に成長すればよいのである。具体的に子育ての方針について、妻と話したことはないが、これは何となく一致していたことである。

しかしながら、楽しくと言っても親の身勝手を優先するのは無責任なことであり、子供の成長の目標は「自立」である。自分で考え進んで行かなくてはならない。だから、親が子供にしてあげること、それは

一、「家が安心できること」

そのためにはスキンシップは重要だ。いつでも甘えられるが、ただのわがままは許さない。子供たちの話をよく聞き、アドバイスとともに自分で考えさせる。夫婦喧嘩はしても、子供には見せない。



平成30年度
合同開級式の
おしらせ

二、「基本的な習慣を身につけさせること」

小学生までは九時に就寝。睡眠時間はもちろん、学校から帰ったら宿題をして、夕食、お風呂と規則正しい生活が健康な体作りにつながる。

箸の持ち方や食事のマナーを身につけさせる。自分のことは自分でできるようにする。家族の一員として、家の手伝いをする。

三、「やりたいことができること」

子供たちには様々な体験をさせる。失敗も必要で大事。そして、体験の中から好きなことを見つける。やると決めたら最後（目標・期間）まで続ける。

長女と次女は性格や趣味も違い、親が考えるほどうまくいかないこともある。男の子がいたらまた違っていかもしれない。楽しくと言いつつも、大変なことや心配したこともたくさんあった。長女はすでに社会人、次女は大学四年生なので、我が家の子育ても終わりが近づいている。嬉しくもあり、寂しくもありの心境である。

日時 平成三十年五月十一日（金）

午後一時三〇分～三時三〇分

会場 成東文化会館のぎくプラザホール

講師 バレーボール解説者・ヘルスコーディネーター

杉山 明美 氏

※講師自身が現役時代に体感したエピソードを交え、人生を変えるほど重要な『最新の栄養アプローチ』について話します。

子育て相談受付中

子育ての悩みやお子さんの心配ごと、気になることの相談をお受けいたします。一人で抱えこまず、まずはお電話ください。

相談電話番号 0475-80-1456

受付日及び時間 月・火・水・木 9:00~14:30

(木曜日の午後と祝祭日は除く)